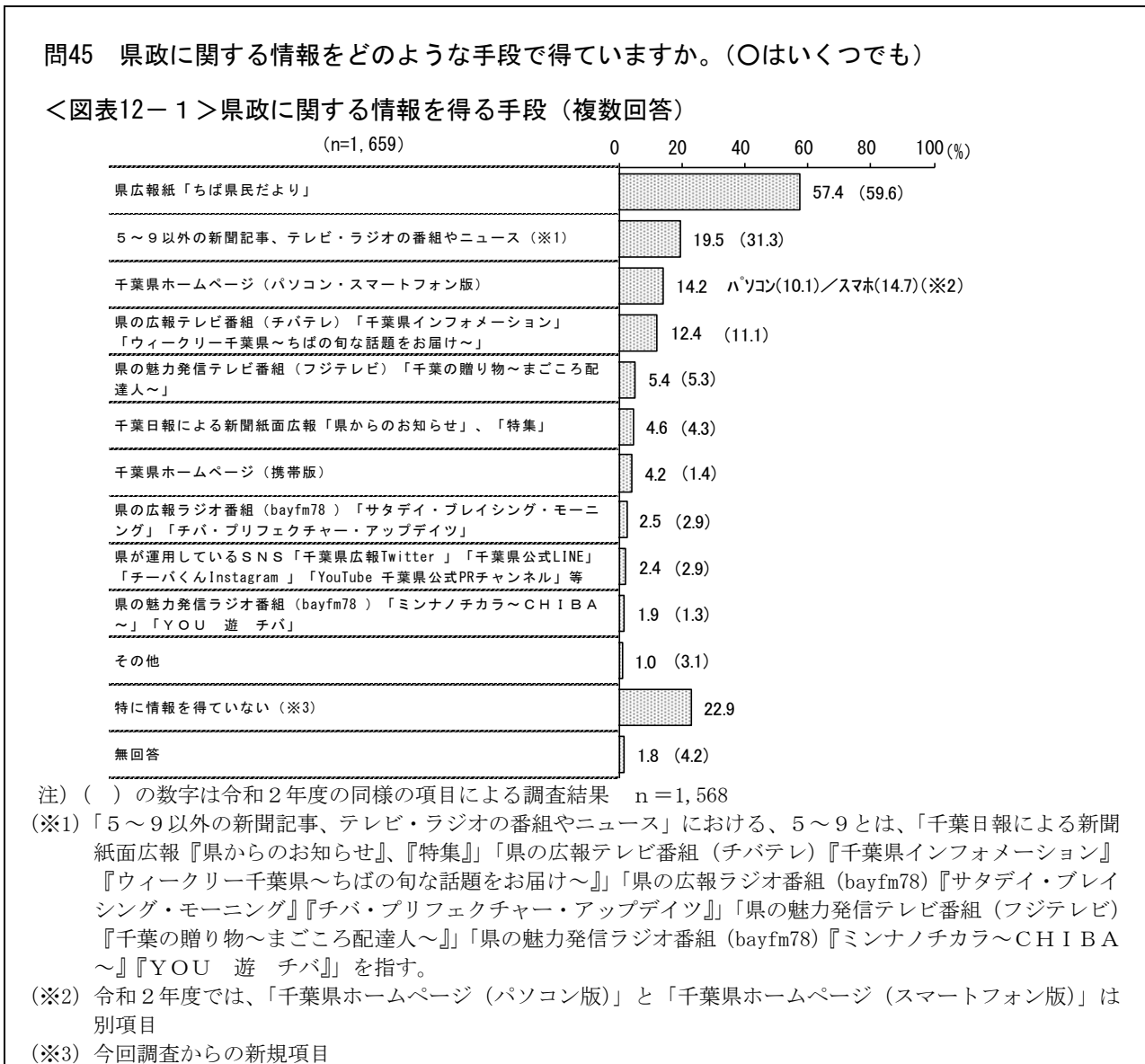


12 広報について

(1) 県政に関する情報を得る手段

◇「県広報紙『ちば県民だより』」が約6割



県政に関する情報を得る手段を聞いたところ、「県広報紙『ちば県民だより』」(57.4%)が約6割で最も高く、以下、「5～9以外の新聞記事、テレビ・ラジオの番組やニュース」(19.5%)、「千葉県ホームページ（パソコン・スマートフォン版）」(14.2%)が続く。

一方、「特に情報を得ていない」(22.9%)は2割を超えている。(図表12-1)

【地域別】

地域別にみると、「県広報紙『ちば県民だより』」は「千葉地域」(69.5%)が約7割、「印旛地域」(60.8%)と「海匝地域」(60.5%)が6割で高くなっている。

「特に情報を得ていない」は「長生地域」(34.1%)が3割台半ば、「君津地域」(31.0%)が3割を超え、「安房地域」(30.0%)が3割で高くなっている。(図表12-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「県広報紙『ちば県民だより』」は女性の65～69歳(83.0%)が8割を超え、

女性の70～74歳（80.6%）で8割、女性の75歳以上（77.3%）が約8割、男性の75歳以上（72.9%）が7割を超えて高くなっている。

「5～9以外の新聞記事、テレビ・ラジオの番組やニュース」は女性の75歳以上（36.9%）が3割台半ば、女性の65～69歳（33.0%）が3割を超えて高くなっている。

「特に情報を得ていない」は女性の20代（52.9%）が5割を超え、女性の30代（44.3%）が4割台半ば、男性の20代（42.1%）と30代（41.4%）が4割を超えて高くなっている。（図表12-2）

<図表12-2> 県政に関する情報を得る手段（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）

